

《学校教育目標》主体的に学び、社会とつながり、未来を創る力を育みます。



SAKAIGI JHS

境木中学校学校だより 2026

令和 8 年 10 月 9 日



横浜市立境木中学校

校長 河野 新

〒244-0802 横浜市戸塚区平戸 3-48-2 TEL 045-822-8626 Fax 045-826-3826

体育大会の経験を次の文化祭につなげましょう

校長 河野 新

9月25日(金)、体育大会を行いました。雨模様の日が多かった9月でしたが、予行、本番ともに予定通り実施することができました。きっと、生徒の皆さんの日頃の頑張りが、天気をも味方につけてくれたのでしょう。

個人種目、団体種目ともに白熱し、手に汗握る展開が続きました。自分が出場する競技に全力で取り組む姿。仲間へ一生懸命声援を送り、その頑張りをたたえる姿。今回の体育大会では、そのような姿をたくさん見ることができました。

そして何より印象に残ったのは、生徒の皆さん自身が考え、行動する姿です。体育大会実行委員が自分たちで考え、判断し、行動する場面が数多くありました。また、準備体操も生徒が考えたものです。自分たちで考えたことを、自分たちの手で形にしていける。そこに「主体性」が生まれていました。

一人ひとりが自分にできることを考え、仲間と力を合わせて行動する。今回の体育大会で生まれた一体感、生徒会が掲げる「生徒一人ひとりが主役の学校をめざす」というスローガンにつながるものだったと思います。

境木中学校の2大行事の一つ、体育大会が終わり、次は文化祭です。体育大会で見せてくれた「仲間へ声をかけること」「自分で考えて行動すること」を、今度は歌声につなげてほしいと思います。2大行事のスローガンである「夢限抱影(むげんほうよう)」。体育大会で生まれた力を次の文化祭へつなぎ、皆さんの手でこの言葉をさらに形にしていってほしいと思います。

保護者の皆様、地域の皆様には、ご多用の中、生徒たちの頑張る姿を見守っていただき、ありがとうございました。当日は正午が近づくにつれて晴れ間が広がり、気温も上がりました。長時間にわたるご参観となりましたが、体調はいかがでしたでしょうか。

体育大会というと、どうしても「運動が得意な生徒が活躍する行事」というイメージをもつことがあります。しかし、大切なのはそれだけではありません。会場にいる、いないに限らず、競技、応援、係活動などを通して、一人ひとりが「自分はどのように関わることができるのか」を考え、一生懸命取り組むことに大きな意味があります。

また、力を発揮するためには、その日だけ頑張ればよいわけではありません。日頃から体を動かすこと、十分な睡眠をとること、生活のリズムを整えることなど、自分自身のコンディションを整えていくことも大切です。体育大会を一つのきっかけとして、学校での活動だけでなく、ご家庭でのお子さんの生活も含め、「健康で文化的な生活」について一緒に考えていければと思います。

生徒一人ひとりが心も体も健康に学校生活を送り、自分らしく力を発揮できる境木中学校を、これからも生徒とともにつくってまいります。



＊令和8年度の卒業証書授与式は令和9年3月10日(水)となります。

